

牧之原市の借金時計について

市民に市債の状況を分かりやすくお知らせし、実感していただくことを目的に、牧之原市借金時計を市のホームページに掲載します。

1 掲載内容について



市債の年度末残高の増減見込額を、時間の進行に合わせて表示するもので、表示時点での実際の市債残高とは異なります。

市債残高の中には、後年度に国から地方交付税として支払われるものも含まれていますので、すべてが市民の負担となるわけではありません。

2 市債残高及び増減見込額

会計	24年度末 残高(千円)	25年度末 残高(千円)	増減見込額		
			1年あたり (円)	1日あたり (円)	1時間あたり (円)
一般会計	19,714,948	19,714,991	43,000	117.8	4.9
市民一人(円)	401,895	401,896	0.9	0.002	0.0001
全会計	21,479,422	21,453,956	25,466,000	69,769.9	2,907.1
市民一人(円)	437,864	437,345	519.1	1.422	0.0593

25年度末残高の数値は予算額です。市民一人あたりの金額は、平成25年3月31日現在の住民基本台帳登録人口(外国人含む)49,055人を基準に算定しています。

3 財政状況について

市債は、公共施設の建設、耐震化など、多額の費用の事業を実施するときに借入れを行い、長期間にわたり返済していくことで、現在の市民だけが大きな負担をするのではなく、将来的に利用する方にも公平に負担していただくための制度です。

市の実質公債費比率の数値は18.6%で、来年度には目標としている18%未満を一年前倒しで達成し、17.4%となる見込みです。早期健全化基準の25%を大幅に下回っており、健全な財政状況といえます。